

<報道発表資料>

令和4年2月28日

「埼玉県の賃金・労働時間及び雇用の動き」（令和3年分） （毎月勤労統計調査結果・年報）

令和3年の一人平均月間現金給与総額は、291,665円（前年比2.2%増）となり、2年ぶりのプラスとなった。総実労働時間は、130.5時間（前年比1.1%増）となり、4年ぶりのプラスとなった。常用労働者数は、2,138,658人（前年比0.5%減）となり、前年比較が可能となった平成18年以来初のマイナスとなった。

1 賃金

現金給与総額は、一人平均月間291,665円（前年比2.2%増）となり2年ぶりのプラスとなりました。物価変動の影響を除いた実質賃金は、前年比2.1%増となりました。

現金給与総額の前年比を主な産業についてみると、製造業2.6%増、卸売業・小売業4.5%増、医療・福祉1.9%増となりました。

なお、就業形態別の現金給与総額は、一般労働者は413,660円、パートタイム労働者は102,316円でした。

	埼玉県		
	金額	指数の前年比	
現金給与総額	291,665円	2.2%	2年ぶりプラス
定期給与	245,049円	0.8%	2年連続プラス
所定内給与	228,770円	0.5%	2年連続プラス

※令和3年の消費者物価指数（さいたま市 持家の帰属家賃を除く総合）は、101.5で前年比±0.0%

2 労働時間

総実労働時間は、一人平均月間130.5時間（前年比1.1%増）となり4年ぶりのプラスとなりました。所定外労働時間は、9.9時間（前年比15.3%増）となり、4年ぶりのプラスとなりました。

総実労働時間の前年比を主な産業についてみると、製造業0.6%増、卸売業・小売業0.1%減、医療・福祉2.8%増となりました。

なお、就業形態別の総実労働時間は、一般労働者は164.1時間、パートタイム労働者は78.7時間でした。

	埼玉県		
	時間	指数の前年比	
総実労働時間	130.5時間	1.1%	4年ぶりプラス
所定内労働時間	120.6時間	0.1%	6年ぶりプラス
所定外労働時間	9.9時間	15.3%	4年ぶりプラス

3 雇 用

常用労働者数は、2,138,658人（前年比0.5%減）となり、前年比較が可能となった平成18年以来初のマイナスとなりました。

一般労働者は1,300,950人、パートタイム労働者は837,708人、パートタイム労働者比率は、39.2%（前年差0.2ポイント増）でした。

主な産業の前年比は、製造業1.3%減、卸売業・小売業0.4%増、医療・福祉0.8%減となりました。

	埼玉県		
	人数	指数の前年比	
常用労働者数	2,138,658人	-0.5%	初のマイナス ^{注)}

注) 前年比較が可能となった平成18年から

※ この年報は、毎月勤労統計調査の令和3年1月分から令和3年12月分までの埼玉県の調査結果を年平均値としてまとめたものです。

※ 調査結果の数値は特に記載がある場合を除き、事業所規模5人以上、調査産業計の数値です。

※ 指数は基準時（平成27年平均）を100とした数値です。時系列の前年比は、平成29年1月分公表時に行った基準更新後の指数（平成17年～最新公表値）で算出しています。前年比は指数等により算出した前年からの増減率のため、実数から算出した増減率とは一致しない場合があります。

この統計に関するホームページアドレス

『彩の国統計情報館』毎月勤労統計調査（月報、年報）のページ

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0206/a031/index.html>